No.18 好きなものの会話力と知識

義髙 亙

人の持つ能力と可能性について

支援が必要な生徒の能力と可能性について教師は理解しているだろうか。保護者や本人さえも理解しているかどうかはわからないです。

一例をあげます。通級で支援が必要だと支援して一緒に活動してきた生徒がいました。

国語力も低く。語彙の理解、表現、全般に支援が必要と思われていました。ですが、本当に本来持っている語句や語彙の理解力、表現力が足りないか、という疑問がありました。

確かに学習に関して苦手意識があり、語句の 理解が不足し、そのことについて表現・発表する ことが難しかったと感じました。

しかし本当に好きで関心を持って見て調べるものの知識があったのです。そのことについて話すことも議論する事も出来たのです。

関心を持って見て調べているものは人気漫画「ジョジョの奇妙な冒険」でした。彼に許可を取って私との雑談を残しました。

私も少し読んだことがあるので知っていましたが、彼は「ジョジョ」の件については私より詳しく私の疑問に答え、討論する事も出来ました。そしてそのことについて議論も出来ます。

ちなみに「転生したらスライムだった」通称「転スラ」が好きな生徒もいました。その生徒や私の各分野の知識を比べてみました。

このグラフです。やはり彼はジョジョについて 私の知識を上回っています。

確かに四文字熟語や英語については他の生徒や私のスコアが上です。この項目で発表や議論をするなら困るでしょう。

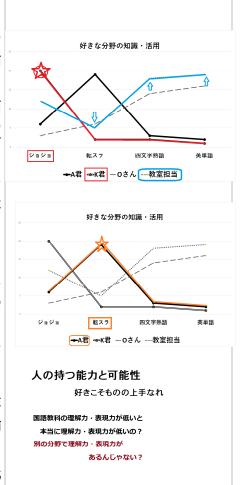
ですが、得意な分野の知識や会話力は決して低いものではありません。

皆さんの好きなもの 何ですか?

食べ物? 趣味? 芸能人? 映画? 車? バック? ブランド? 集めてるもの?







教師は自分たちが教える部分や定められた 分野について評価しています。

知能検査の数値や学力、授業の様子を見て、理解する力、表現する力が足りないと評価する場合もあります。

ですが、本当に人の能力と可能性とを評価できているのか。という疑問があります。

かつて特支学級の生徒と共に制作をして高い 評価をいただくことがありました。

彼らは得意な場面では高い制作能力をしてしました。私は自分で人の持つ能力と可能性についてよく理解していないようにも思います。

人の持つ能力と可能性



END